資料2

令和8年(2026年)11月24日
日光市企画総務部秘書広報課

「みんなが知る日光」のその先へ。物語を届け、関係人口創出を目指します

日光市公式 note の開設について

日光市では、令和 8 年(2026 年)11 月から、新たな情報発信媒体として、「日光市公式 note」を開設しました。

当市には、世界遺産「日光の社寺」を始め、豊かな自然・温泉など、国内外から多くの人たちを惹きつける豊富で多様な地域資源が存在しています。こうした資源の魅力は、これまでも観光パンフレットやウェブサイト、SNS などを通じて広く発信してきたところです。

しかし、その一つひとつには、受け継がれてきた歴史や文化、それを守り育ててきた人々の想いなど、まだ十分に語られていない数多くの物語があります。また、既に知られている資源だけでなく、日光に暮らす人たちが何気なく見ている風景や体験している日常にも、身近にあって気づけていない魅力があるはずです。

本 note は、丁寧な取材を通じて見えてくる、地域に息づく物語に光を当てて発信します。「この人に会いたい」「この景色を見たい」「この時間を過ごしたい」「この店に行ってみたい」、こうした気持ちが生まれる物語を市内外に向けて発信することで、観光誘客・ふるさと納税など具体的な行動につなげることを目指すとともに、シビックプライドの醸成を図ります。

(1)日光市公式 note(https://nikko-city.note.jp/)

①開設日:令和 8 年 11 月 10 月(火)

②アカウントのテーマ:「世界の日光の B 面」

③記事更新頻度:3～4 本/月



(2)取組のポイント

①**発信内容**⇒記事ごとに「届けたいターゲット」を明確にし、地域資源の背景にある人々の想いや歴史、文化、営みなど、ターゲットの心に響く奥深い物語を届ける。

②**行動に向けた理由作り**⇒記事を通じて地域への共感や憧れなど育み、来訪や購入、ふるさと納税などの行動につなげる。

③**市民の誇りや愛着の醸成**⇒市民自身が地域の価値を再発見する機会を創出する。

【本件に関する問合せ先】
日光市企画総務部秘書広報課シティプロモーション係　担当:吉田・田宮
電話:0288-21-5135　MAIL:hishokouhou@city.nikko.lg.jp